キュウリ・スイカ

ウリ科の作物、キュウリやスイカは「水がつくる」といわれるほど水分を多く必要とする作物です。キュウリはトマトやナスと同じような施肥でよいのですが、スイカは開花に合わせた追肥が重要です。

畑

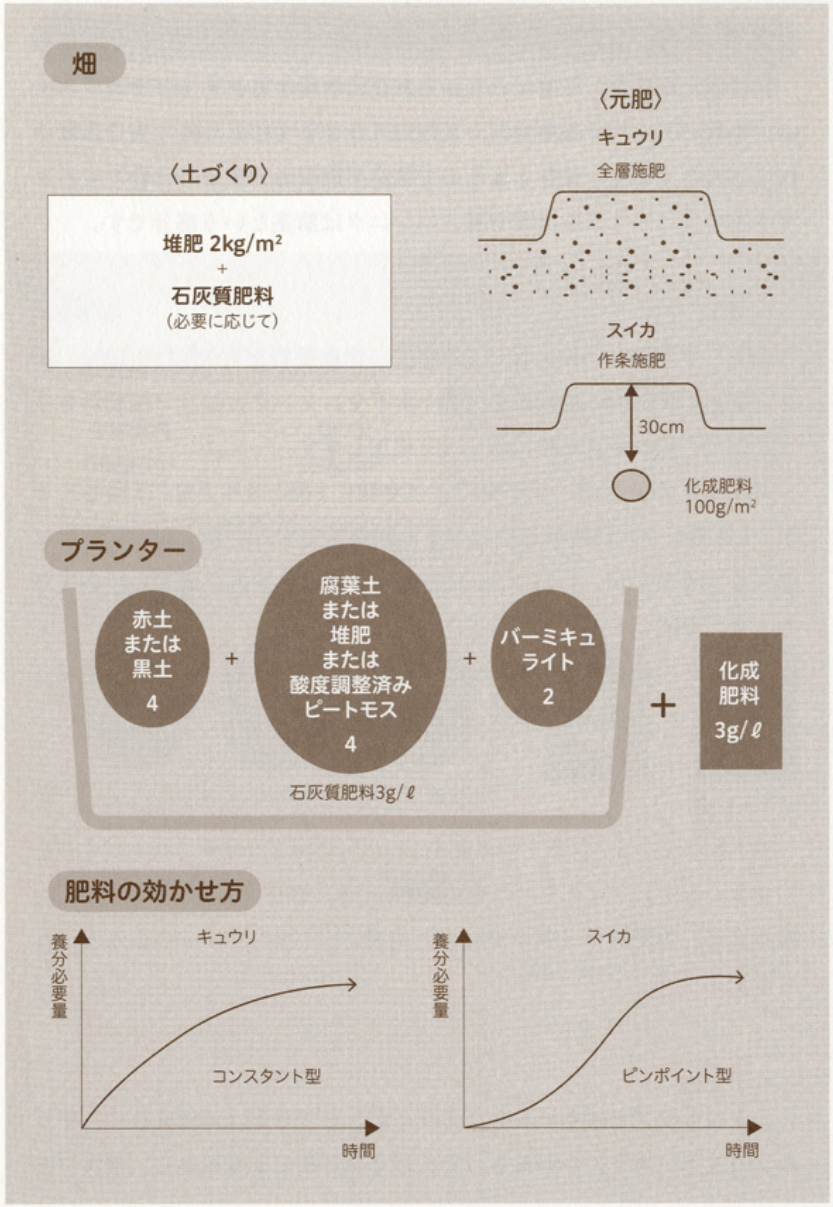
キュウリ 土づくりのあと、畝を立てて元肥を入れます。キュウリは根が浅く張るので、ナスやトマトのような深い位置に入れるのではなく、畝全体にまんべんなく混ぜます。量は1㎡あたり100g。追肥は2週間ごとに1㎡ 30gずつ与えます。

スイカ 土づくりのあと、30cmほど掘って1株あたり化成肥料35gを入れ、畝を立てます。追肥は実がテニスボールぐらいの大きさになったら化成肥料を1株あたり15g与えます。

プランター

キュウリ プランターに赤土か黒土4：腐葉土か堆肥か酸度調整済みのピートモス4：バーミキュライト2を入れ、石灰質肥料を土1ℓあたり3g、元肥として化成肥料を土1ℓあたり3g入れます。追肥は植え付け1カ月後から2週間ごとに2gずつ与えます。

スイカ プランターでは小玉スイカがつくりやすいでしょう。培養土と元肥はキュウリと同様にし、追肥は実がピンポン玉ぐらいになったら1株あたり5gを2週間ごとに与えます。

トラブル

乾燥しないように、忘れずに水やりをします。